



福井青色だより

第 72 号
平成 22 年 1 月 1 日
発行所
福井青色申告会
福井市西木田2丁目8-1
TEL 0776-33-1670
FAX 0776-33-1671
URL: <http://fukuiaoiro.com>

新年のご挨拶



福井青色申告会

会長 中川 康正



新年あけましておめでとございます

皆様には希望に満ちた新しい年を健やかに迎えることと心よりお慶び申し上げます。平素は青色申告会に暖かいご支援とご厚情を賜わり深く感謝申し上げます。

さて昨年を振り返りますとわが国経済は米国に端を発した金融危機を契機とした世界的な景気後退の影響を受け今までに経験をした事のない百年に一度とも言われている大不況に陥り深刻な状況が続いております。個人消費に於いては、デフレスパイラル・円高によって消費の落ち込みが直一層拍車を掛ける状態が続き小規模事業者にとっては危機的状況にあります。政局に於いては昨年わが国は十数年ぶりの政権交代という大きな変革の決断をしました。民主党を中心とする鳩山連立政権が誕生しこれも喫緊の課題である景気・雇用対策について経済成長を実現する政策を講じ新たな日本経済の成長戦略を早急に示し着実に推進していただきたいと期待しております。

一方、全青色では厳しい経営環境におかれている個人企業経営者に活力を取り戻すため、税制改正運動に積極的に取り組んでおります。

一、事業主報酬制度の実現
個人企業経営者の所得には勤労性が存

在する。しかし現在のわが国には個人企業経営者の勤労性所得を認める税制上のしくみはない。

二、個人企業における事業承継税制の創設を「当面する緊急措置として」

A 共同経営者の小規模企業共済制度への加入

B 家族従業員のみでの中小企業退職金共済制度への加入

この二点について積極的な税制改正運動の結果、我々の要望が実現に向けて大きく前進いたしております。

又、会計ソフト「ブルーリターンA」の普及を通じ、複式簿記の普及（青色申告特別控除六十五万円適用者の拡大）、消費税に対応した記帳ならびに国税電子申告（イータックス）の利用促進を図る事を中心に展開しております。特に「ブルーリターンA」は新ブルーリターンAとして新たなソフトが開発される運びとなっております。

さて、今年は青色申告会結成六十周年に当たる記念すべき年として全青色では式典の準備に着手し、東京に於いて十月五日式典が開催される予定になっております。

また、我が福井青色申告会では、青年部、女性部の協力のもと素晴らしいホームページが作成されPR活動に大きく貢献でき会員増強にも一翼を担うと期待をしております。

新しい年を迎え、当会の今後の重点事項は

一、組織の充実と会員増強

一、財政基盤の確立（共済・保険等の加入拡大）
一、ブルーリターンAを活用した記帳指導相談体制の強化

一、イータックスの利用促進

また、五委員会（総務企画・組織・広報・事業厚生・IT）で構成されている各委員会の積極的な委員会活動を行う事を切望しております。

部会活動においては、商工部会が「自己の相互啓発とネットワーク作り」をテーマに明日の経営を目指した活動を実践しております。青年部・女性部は、独自性を出した活動や定例会、講習会・親睦事業を実施するなど活発に活動しております。特に今年は結成三十五周年を迎える記念すべき年になります。

さて、いよいよ二月十六日より所得税等の確定申告期に入ります。当会では申告相談所を設置し会員の相談体制をとっております。会員皆様には「正しい記帳、適正な申告、期限内納税」をして頂きます様お願い申し上げます。今年は昨年以上に厳しい経済情勢が予想されますが、自助努力によって商機をつかみ、チャレンジしながらピンチをチャンスに変えてこの難局を乗り越えなければなりません。

終わりに当たり、福井青色申告会の運営に関係ご当局的多大なご指導とご支援を賜わっております事、衷心よりお礼申し上げます。会員各位に於かれましては、ご健康とご多幸で今年が素晴らしい年になりますよう心から祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



高見宗助作

新年のごあいさつ



福井税務署長

五十里 巧

新年明けまして
おめでとうございます



平成二十二年の年頭に当たり、福井青色申告会会員の皆様方に謹んで新年のお喜びを申し上げます。

福井青色申告会会員の皆様方には、平素から税務行政の適正かつ円滑な運営につきまして、深いご理解と多大なるご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。本年も何卒よろしくお願いいたします。

福井青色申告会におかれましては、日ごろから会員の納税道義の高揚と税知識の普及に努められ、申告納税制度の健全な育成に寄与するとともに、併せて記帳水準の向上等の啓発活動など幅広い活動も行っておられ、私ども税務行政を執行する者には大変心強く、深く敬意を表する次第であります。

さて、私どもとしましては、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という国税庁の使命を適切に果たし、国民の負託に応えていくためには、国民の皆様の税務行政に対する信頼をしっかりと受け止

め、確かなものにしていくことが最も重要であると考えております。

しかしながら、昨今の税務行政の予算削減等で厳しい定員事情の下で「いかに効率的な税務行政を進めるか」ということが重要であり、各種施策に取り組んでいるところです。

このような考え方の下で、特に、国税電子申告・納税システム（e-Tax）につきまして、最重要課題として取り組んでいるところであります。



会員の皆様方のご協力により平成二十年度の実績値は、重点手続き（十五手続）でみると、三六・六％となりましたが、平成二十年九月に IT 戦略本部が定めた「オンライン利用拡大行動計画」による平成二十五年度目標値六十五・〇％までには、まだまだ乖離しております。

また、私どもは、内部事務の一元化にも取り組んでおりまして、昨年の七月より、税務署内の複数の部署で行っている内部事務を可能な限り一つの部署で一体的に行うことにより、事務の効率化を図るとともに、納税者の皆様方から見ても窓口が一本化され利便性が高まるようにしております。

これら施策を取り入れることにより

その効果（試算）としましては、国税庁全体での経費削減効果が年間一四一億円、業務処理時間の短縮効果が年間延べ八八、〇〇〇人日見込まれるとされ、行政運営の簡素化及び業務効率の向上が図れると考えられております。

まもなく平成二十一年分所得税及び個人消費税の確定申告が始まります。福井青色申告会の会員の皆様方には、これから確定申告期を迎えるに当たりまして、より一層のご支援をお願いいたしますとともに、適正申告と期限内納付の推進にもご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

ところで、昨年の金融危機は、わが国の経済や雇用に深刻な影響を及ぼしました。昨今の経済情勢は、一部に持ち直しの兆しがあるとも言われておりますが、失業率が高水準にあるなど、雇用環境は非常に厳しく、今なお予断を許さない状況にあります。

このような状況下にあります。福井青色申告会が一層団結され益々の方にとりましてご繁栄の年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



青色決算説明会のご案内

平成 21 年分所得税の確定申告の時期が近づいてまいりました。

そこで、福井税務署では、決算の仕方や申告書の書き方などについて、下記の日程により説明会を開催いたしますので、確定申告書等の関係書類を御持参の上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

	開催日時	開始時刻	会 場
決 算	2 月 9 日（火）	午前 10：00～	福井市地域交流プラザ（アオッサ） 6 階 研修室 601 （JR 福井駅東口から徒歩 1 分）



青年部部長

本多 仁

新年あけまして

おめでとうございます



一昨年来の厳しい経済状況の中ではありますが、まずはこうして無事に新しい年を迎えることができたことを感謝したいと思います。

さて、青年部は本年度に創立三十五周年という節目を迎えます。この間、月一回の例会を継続して行ってこれた事は素晴らしいことだと思えます。これまで会の維持・発展のためにご尽力された諸先輩方、また、会を支えてくれている関係者の皆様方に敬意を払い、感謝したいと思います。

青年部は、特にここ三、四年、新入会員や若手の会員の人達が意欲的に会活動を行って来ていて、これからの会を支えてくれる、頼もしい人達が増えていきます。この会での出会いを大切に、お互いに切磋琢磨しあいながら、それぞれが自身の仕事にも活かしながら頑張っていきけたら素晴らしい会になっていくと思います。

新しい一年が始まります。一日一日、充実した日々を過ごし、皆様にとって

すばらしい一年となりますようご祈念申し上げます。



女性部部長

南 賀子

新年 明けまして

おめでとうございます



政治も経済も厳しい昨今ですが、こんな時こそ、従来の殻を破って、大きく飛躍していくチャンスではないかとも思っています。

物事をプラス思考で捉えて、困難を飛躍にするチャンスをつかめることができましたらと思います。

「おっかさん」のパワーをフルに使って、青色申告会に仕事に家庭に、皆で気持ちをお任せ、おおいに踏ん張ってみたいと思います。

本年も、どうぞよろしく願いいたします。



商工部会部会長

柳沢 全之



皆さまは新しい年をどのようにお迎えになりましたか。私はここ二十数年、大晦日から元旦にかけて福井大仏で新しい年を迎えます。福井大仏協賛会会長として、初詣の参詣客のご接待です。また、毎年二月三日の節分屋祭りは、県下最大の人出で賑わいます。

福井大仏は、戦災や震災などの災禍による犠牲者の諸霊冥福、郷土福井の家郷安泰を願い、当時の熊谷福井市長の発願で、福井市民の浄財を募り、昭和三十三年に建立されました。

その由緒は、元禄時代の朝倉家の城下町一乗谷に建てられた石大仏に辿ります。朝倉家滅亡の際兵火で消失後現在地へ移転、安政、明治の大火で焼失・再建立、大空襲と大震災で崩壊、石大仏から金銅仏へとお姿を変え再建立されました。福井大仏胎内の「お腹籠り聖観世音菩薩」はその都度の難を逃れてきた秘仏。幾多の災禍を乗り越えてきた福井大仏は、まさに不死鳥福井のシンボルといえます。

皆さまの新しい年、日々平安あらんことを心からお祈りいたします。



柳生 忠信
〒918-8239
福井市成和1丁目2808
TEL (0776) 28-3535 (代)
FAX (0776) 28-3637

太陽光発電システム
屋根・外装工事は
技術と信用の当工事店へ
知事許可 (一般19第8261号)

(有)八十嶋工業
八十嶋 良逸

(営業所) 福井市手寄2丁目4-6
TEL (0776) 22-6779
FAX (0776) 22-6779
(工場) 福井市寺前1丁目9-41
TEL (0776) 53-0283
FAX (0776) 53-1308

LOOK JTB 代理店 ANA

とっておきの
旅

福井県知事登録旅行業第3-168号
(社) 全国旅行業協会正会員

リライム旅行センター

福井市開発町6-6-1 リライム内
TEL (0776) 57-1101 FAX (0776) 57-1102

活動報告

青年部



青年部は現在三十六名の部員で活動しています。年間約八十万円の予算で、月一回の例会、年間約三回の各委員会活動を中心に、会員全員に有意義な会になることを目標に活動を続けています。

平成二十一年度の例会においては、社会情勢を踏まえ、直接経営に役立つような勉強会を中心に行っています。内容につきましては、青年部のホームページのほうで紹介しておりますので、そちらを覗いてみて欲しいと思います。講演の後の質疑も活発になっていまして、このご時世、経営のヒントを少しでも吸収したいと感じている会員が増えていると感じる次第です。



各委員会活動におきましては、飲食店で食事をして親睦を図りながら行われることが多いです。委員会では総務・広報・

厚生・増強とあり、各委員会は約十人前後で組織されています。それぞれの主な役割は、

「総務」…定期総会の主催
「広報」…青年部だよりの発行
「厚生」…親睦事業の主催
「増強」…全ての会員増強に関する事項の管理、調整



となつていきます。この他に、月一回の例会を〇月と〇月は〇〇委員会というように振り分け、例会そのものを企画、運営しています。

各委員会の中で例会を企画するにあたり、

「今度はこんな話が聞いてみたい」「こういうことを知りたい」

「講話以外にもこんな企画は？」といういろいろな意見が出ています。

各委員会がノミニケーションだけで終わっても意義があると思っていますが、それ以上に、各委員長を筆頭に意欲的に取り組んでいただいています。

関係者の皆様方、このような青年部を今後ともよろしくお願い致します。



女性部

女性部は、現在、事業主・専従者を中心に組織されています。又、勉強会や交流を通じて、自己啓発や会員同士の親睦を行っております。

小規模経営ならではの異業種同士の横のつながりをポジティブに進めて活動しています。



女性部の活動として今年度は、

・年3回の会報発行
総会の結果報告や、部員の方の例会に参加された感想等を掲載しております。

・例会の内容としましては、

四月は、お花見懇親会

七月は、「食のバランスと健康」と題して講話いただいた後、ホテル観賞

十月は、県連女性部交流会に参加し、鯖江女性部主管の楽しい講話等

十一月は、福井税務署長の「国と税について」と題しての講

第 23 回全国菓子大博覧会
名誉総裁賞受賞
酒まんじゅう
赤飯・餅・婚礼万寿

万壽屋

前田 勇

福井市宝永 4 丁目 13-23
(西別院前通り商店街)
TEL 22-5745
FAX 22-3948



土地家屋調査士・行政書士・測量士

松木 延倫
事務所

〒918-8104
福井市板垣 1 丁目 523 番地
TEL (0776) 34-8648
FAX (0776) 36-9606



高級木製建具
住宅新築及びリフォーム
YKKアルミサッシ

設計・施工・販売

(株)南出木工所

〒910-0017
福井市文京 1 丁目 17-23
TEL (0776) 24-1359
FAX (0776) 21-3750

話

十二月は、「中小企業の特徴を活かす」と題して、福井商工会議所の方の講話

一月は、新年会（食事と講話）
二月は、税理士さんによる「確定申告について」

わかりやすい税金のお話から、普段では体験できない勉強会や交流会など、色々楽しく交流していきます。



商工部会

商工部会で

一緒に学びませんか！

商工部会部会長 柳沢 全之

商工部会の昨年は、3名の素晴らしい先生から、力強い、熱きエールを頂いた一年でした。政治も経済も生き物、変化をしっかりと読み取り、素早く

対応することの大切さを学びました。

五月に、新進気鋭の福井県立大学南保勝教授が、「地方経済の動向と今後の企業経営」を膨大な資料をもとに熱く語っていただきました。現下の経済状況は、景気悪化・不況・デフレ・雇用不安・政治不安定などの乱れ飛ぶ言葉遊びに惑わされる景気マインド不況の感がする。県内経済情勢を緻密に分析すると、全ての業種、企業が悪化しているのではないとして

“厳しい環境を乗り越える

知恵と勇気を持って！”

“自己変革と新たな時代対応のための

限らない挑戦を行え！”

“キーワードは「3C」と

「CS&ESの一体化」”

だと。

八月に、フリージャーナリスト坪川常春先生が、一昨年十一月に開催したリーマンショック後の講演、「政治も経済も激震」の続編として、「ヤマ場の政局と景気」を判り易く語っていたいただきました。景気は底打ちし始めたが、依然として、地方経済や小規模企業は厳しい試練が続く。“厳冬期はひたすら身を締め耐え抜け、元気を出せ！”と。

また、十一月に、商工部会会員でもある、社会保険労務士坪川貞子先生から、「中小企業のための不況に負けない“いきいき職場”をつくる」、就業規則、労災手続き、さまざまな補助金制度などについて詳しく説明を頂きました。

ました。

商工部会は現在部員四十五名、会員同士が知恵を出しあい交流を深め、自己・相互啓発のネットワークをつくる。皆さまのお役に立つ、何か一つでもプラスになる、そんなネットワークでありたい、「青色申告会に入ってたかった」、商工部会に入ってたかった”の経営を目指す日々前進”と、大きな理想と目標を掲げ活動を進めています。定例会は実践経営塾として隔月を基本に開催。司法書士や税理士、中小企業診断士や社会保険労務士などの商工部会員や外部講師にさまざまなテーマでお話をいただいています。こうした定例会を通して、お互いに変化を切り切る知恵と知識を学び、また時には会員の経営談に耳を傾けたら、会員のお店を訪ねたり、さまざまな場を通し相互啓発を目指しています。

商工部会は設立して七年、「理想には未だ道遠し」ですが、一緒に学びませんか。ご参加をお待ちしております。



一般建築・綜合店舗

建築
建築

テラサカ

寺坂 亮

本店 福井市文京2丁目20-27
TEL (0776) 23-7147(代)
FAX (0776) 23-8900
営業所 福井市舟橋町7-30-11



事務用品・オフィス家具
OA機器環境オフィス用品

商標登録 越前和紙舗 和紙彩

株式
会社

ナカガワ事務器

<http://www.nakagawa-jimuki.co.jp>

〒910-0024 福井市照手1丁目5-7
TEL (0776) 22-2938(代) FAX (0776) 26-7541
CIRUSU 文房具のCIRUSU(シルス)
TEL (0776) 26-7558

—— まごころを伝える贈り物 ——

贈答品・記念品・たばこ・切手・印紙類



ギフトショップ

ハヤシ

福井市北四ツ居1丁目9-27
TEL (0776) **53-2623**
FAX (0776) **53-2683**
夜間 TEL (0776) 54-4243

支部だより



雑感

八十島 良逸(旭支部)

会員の皆様には、平成二十二年の新年を清々しく迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返って見ますと、わが国を取りまく情勢は目まぐるしく変動を繰り返し、八月三十日に実施された総選挙では「政権交代」というフレーズのもとに、民主党が三〇八議席もの議席を獲得し、鳩山内閣が誕生しました。今回の選挙に当たって、民主党は子供手当、高速道路無料化、揮発油税暫定税率の廃止、その他数々のマニフェストを掲げました。環境問題を含め、この公約は果たしてどうなるのか、我々会員、小規模事業者においても実感に乏しく、苦しみと痛みに耐えながらの一年であったように思います。鳩山首相が掲げる政治の芽が、一日も早く大きな木になる事を期待したいものです。

さて福井青色申告会は、昨年も各委員長様を初め、各支部長様、班長様、そして商工部会、青年部、女性部の皆様には、大変なご支援、ご指導を頂きましたこと、副会長を代表いたしまして深く感謝申し上げます。

さて本年は、青色申告制度施行・青

色申告会結成六〇周年という節目の年に当たるそうです。福井青色申告会としても色々な難題を抱えておりますが、各委員会、部・部会が開催致します事業には積極的に参加して頂き、みんなで盛り上げていくではありませんか。

今年の北陸ブロック大会は、福井県が主管になっております。一人でも多く参加して頂き、この大会を成功時に納めたいものです。

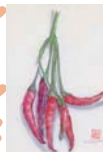
色鉛筆画に出会って

三井 美晴(日之出支部)



「好きこそ物の上手なれ」とは私の場合、あてはまらないようです。ならば「ヘタの横好き」でいこうと心に決めました。

何年か前に近くの郵便局で多田くにお先生の年賀状展がありました。そのイラストや文字の筆使いが心に残っていて、はがき絵色鉛筆画教室が開かれるときいて、早速参加しました。りんごや人参、バナナなどが画材で、とにかくよく見てそのまま描きましようとのこと。悪戦苦闘すること二時間。毎日なんとなく食べたり見たりしているけれど、こんなにじっくり見つめたのは初めてでした。それから数年、月二回の教室で先生のユーモアのあるお話とほめ言葉と仲間との会話に囲まれ悩



みつつ楽しく描いています。同じ画材でも描く人によりそれぞれ違った絵になるおもしろさ。発表の場があれば励みにもなるこの思いから教室での仲間数人に声をかけて六、七枚作品をお借りし、額に入れ、近くの郵便局や公民館まつりなどで展示させてもらいました。先生のお力も借りて街のあちこちに合同で作品を展示させてもらっています。我が店先に飾ったことでお客様との会話がはずむ事もあります。道端の小さな花で季節を感じ葉っぱ一枚でも描けないと悩み、消しゴムや右でオリジナルの印を彫ってみたりと楽しんでいきます。

先生は今、色鉛筆画で街の活性化、文化の向上を訴え、商店街での教室展や、体験教室似顔絵描きなど、積極的に取り組んでおられます。私も時々参加してエネルギーを頂いています。「ヘタで良い、ヘタが良い」、「動かなければ出会えない」という絵手紙の言葉があります。色々なことに興味と好奇心が広がっています。これから福井の街並みや自然、旅先での風景スケッチに挑戦したいと思っています。時には一服しながら、穏やかな中にも、忙しく過ごせたらと思っています。



メガネのご相談は

お気軽にどうぞ！

メガネの清水

福井市毛矢町大通り(幸橋南詰)
TEL (0776) 36-0028

高見宗助

(関西放射線機器)

福井市松本1丁目26の8
TEL (0776) 23-8888

不動産貸付業

開明ビル

竹澤明則

福井市順化1丁目18-8
TEL (0776) 23-0646

決算・申告の個別相談受付のご案内

★期 間 平成 22 年 2 月 16 日 (火) ～ 3 月 15 日 (月) ※土日を除く

消費税申告指導 2 月 16 日 (火) ～ 3 月 9 日 (火) にお越しください

受付時間 2 月中 ・ 午後の部のみ 13:00 ～ 16:00

3 月中 ・ 午前の部 9:00 ～ 11:30 ・ 午後の部 13:00 ～ 16:00

★会 場 福井商工会議所ビル (西木田 2-8-1) 2 階会議室

- ★持参書類
- ① 21 年分の決算書・申告書類一式・各種必要帳簿一式
 - ② 21 年分の給与の所得税源泉徴収簿
 - ③ 21 年分の給与所得・公的年金等の源泉徴収票 (家族の分も)
 - ④ 20 年分の決算書・申告書の控え
 - ⑤ 国民年金の保険料・国民年金基金の掛金の証明書
 - ⑥ 国民健康保険料の支払額がわかる書類
 - ⑦ 生命保険料・地震保険料及び小規模企業共済掛金等の証明書
 - ⑧ 住宅借入金等特別控除や住宅耐震改修特別控除の証明書等
 - ⑨ 消費税の申告をされる方は、平成 19 年分所得税の決算書・申告書控え、平成 20 年分消費税申告書の控え
 - ⑩ その他必要と思われる書類
 - ⑪ 認印・電卓

★料 金	内 容	料 金
所得税の 申告書・ 決算書	確 認 一部作成	1,000 円
	全部作成	2,000 円
消費税の 申告書	確 認 一部作成	1,000 円
	全部作成	2,000 円
簡 易	確 認 一部作成	3,000 円
	全部作成	5,000 円
一 般	確 認 一部作成	1,000 円
	全部作成	2,000 円
		5,000 円

※複雑な場合や処理に長時間要する場合には別途料金がかかります。

会長	中川 康正	柳生 忠信（和田）
副会長	寺坂 亮	山本 豊治（春山）
	八十島良逸	勝木 信行（大手）
	前田 勇	川筋 義信（宝永）
	竹澤 明則	安田 誠治（旭）
	吉川 典子	板倉 乾造（日之出）
総務・企画委員会		斎藤 繁（啓蒙）
委員長	南出 昭男	中村 常信（足羽）
		清水 昭治
組織委員会		佐野 幹雄
委員長	松木 延倫	松井 大宇
		山崎 健幸（西部）
広報委員会		青年部部长
委員長	松田 元男	本多 仁
		女性部部长
事業・厚生委員会		南 賀子
委員長	久保田正勝	商工部会部部长
		柳沢 全之
IT情報研修委員会		監事
委員長	岸本 修一	江川 正典
		益永 重治
支部長	小寺 光子（中藤）	鎌田 道子
	林 慧二（円山）	（以上常任理事）
	米沢 新（順化）	構成員
	岸下 正美（明新）	専務理事
	渡辺 充（社北）	小林太右衛門
	塚谷英一郎（社南）	事務局員
	印牧 旦治（松本）	石丸 一江
	中村 茂雄（中央）	宮地 広美

平成二十二年 謹賀新年
本年もどうぞよろしくお願い致します

各種自動車修理・販売
車検整備・定期点検整備

川筋モータース

〒910-0004
福井市宝永 1 丁目 7-12
TEL 22-0234
FAX 22-0270



室内装飾 施工一式

岸本商店

〒910-0805
福井市高木 2-721
TEL 0776-54-3735
FAX 0776-54-1086

久保田商店

福井市文京 1 丁目 38-24
TEL (0776) 23-5041

信頼と技能を生かして
頑張ってます

建築板金のアドバイザー

**青山建築
板金工業所**

代表者 青 山 恵 一
〒918-8236
福井市和田中 2-712
TEL (0776) 24-2810
FAX (0776) 24-2810

木 製
建具・家具

大本山永平寺御用達

**加納建具
製作所**

福井市若栄町 928 番地
☎ (0776) 54-1321

Kawaichi お客様と共に 160 余年

—— 総合建築資材 ——

内外装仕上工事・サッシュ工事責任施工
新建材・銘木・合板・住宅機器メーカー代理店

川市銘材株式会社

代表取締役 須賀原和広

福井市花堂東 1-33-30
TEL 36-2428 (代) FAX 36-2353
http://www.kawaichi-m.com/